

【青梅市】

■実施日時：令和5年1月18日（水）10：00～11：30

■参加部署：健康福祉部生活福祉課生活自立支援担当

■実施内容（取組状況の共有・情報交換等）

（ひきこもり支援の中心部門）

- ・健康福祉部生活福祉課生活自立支援担当
令和2年度より子ども家庭支援課から担当部署が変更。
生活自立支援窓口で、ひきこもりの相談も受けている。

（市の動き）

- ・ひきこもりに関する講演会、相談会を、NPO法人青少年自立援助センターに委託して実施している。
- ・重層的支援体制整備事業を令和6年度から開始予定。
- ・不登校に関する支援
教育相談所、適応指導教室、ふれあい学級、登校支援室、青少年支援室、青少年相談室

（民生委員との連携）

- ・ひきこもりに関わらず、民生委員の相談先は生活自立支援窓口。
一緒に訪問を行うこともあり、連絡を取り合える関係性。
- ・令和5年3月 民生委員向けひきこもりの講演会を実施予定。
- ・精力的に活動されている方が多い。

（地域包括支援センター）

- ・市内に3か所。（市直営1か所・委託2か所）
- ・青梅市の高齢化率は30%を超えており、地域包括支援センターとの関わりは多い。
- ・金銭管理の相談や単身世帯の相談などに自立支援担当も関わっている。
- ・訪問時に、ひきこもり状況の50代のお子さんを発見することもある。

（他機関との連携）

- ・NPO法人青少年自立援助センター
個別相談、訪問相談、居場所、セミナー、相談会など。

■ひきこもりサポートネットからの情報提供・事例紹介・提案等

- ・希求性が乏しい世帯に関しては、ピア相談などを提案し、気づきを促すアプローチを紹介
- ・5080問題について、先行している自治体の取り組み（民生委員と関係機関との連会）を紹介